

長瀬町 議会だより

No.2
平成29年
6月定例会
8月1日発行



議長就任のご挨拶

P.2

新議会構成

P.2

平成29年度補正予算 可決
概要・主な質疑

P.2

工事請負契約の締結
概要・主な質疑・討論

P.3

議案と議員の賛否

P.3

町政を問う 一般質問

P.4

長瀬町ってこんなところ

「町章」を紹介します



町章は、町名のカタカナ表記の頭文字
「ナ」を図案化したものです。
昭和47年11月1日に制定されました。



今号の表紙

長瀬町には貴重な文化財が点在しています。町の文化財に
目を向けていただくためご紹介します。

宝登山神社「相生の松」

1924年（大正13年）、昭和天皇の御成婚を奉祝し、氏子野上、
樋口青年団が、近郷の山から植栽したもので「皇太子殿下御成婚
奉唱歌」の記念碑が建立されている。

赤松は雌（女）松と言われ、芽や幹が赤く、明るく優雅であり、
黒松は雄（男）松と言われ、芽は黒白色、幹は黒く重厚で勇壮。

相生とは「同じところから生え、ともに成長していくこと」で、
お互いに寄り添う、相生（相老）松は、夫婦円満、縁結びの象徴と
されている。（長瀬町指定天然記念物 平成9年4月23日）

新議会役員が決定！

就任のご挨拶

議長 染野光谷

暑中お見舞い申し上げます。

5月9日に開催された長瀬町議会第2回臨時会において、長瀬町議会議長に就任することになりました染野光谷でございます。

このたびは、温かいご理解ある同志の皆様のご支援を賜り、選挙にて議長に当選させていただきました。

浅学非才の私ではありますが、長い議員生活の経験を生かし、少子高齢化社会に向かい安心して暮らせる町、観光地長瀬と自然の調和のとれた町を目指し、全力投球で町の発展に努めてまいり所存でございます。

町民の皆様におかれましては、町議会に対し、より一層のご理解を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



新議会構成

議長 染野光谷

副議長 岩田 務

総務教育常任委員会

企画・庶務・財務・消防・厚生・教育等に関する事務を所管

◎井上悟史 ○新井利朗
染野光谷 村田徹也 田村 勉

経済観光常任委員会

産業・土木・建設・観光・環境衛生等に関する事務を所管

◎関口雅敬 ○野原隆男
大島瑠美子 野口健二 岩田 務

※常任委員会は、議会の内部組織としてその部門に属する町の事務に関する調査を行い、議会に提案された議案、請願等を専門的・能率的に審査するために設置されています。

議会運営委員会

◎新井利朗 ○野原隆男
大島瑠美子 関口雅敬 村田徹也 井上悟史

議会選出監査委員

井上悟史（6月13日に選任）

皆野・長瀬下水道組合議会議員

野口健二 野原隆男 田村 勉 井上悟史

秩父広域市町村圏組合議会議員

大島瑠美子 野口健二

◎…委員長 ○…副委員長

平成29年度 一般会計補正予算

予算の総額に歳入歳出それぞれ3,219万円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ32億4,191万9,000円とするものです。

主な質疑

Q里山・平地林事業の決定の仕方は。

A県により里山・平地林再生事業実施基準が示されています。選定シートの項目ごとに点数をつけ、

高い点数がついたところが補助対象となり、そのチェックシートをもとに県と相談をして決めています。

Q除雪機は同型機を購入するのか。また14台の分配方法は。

A自治総合センターに同型機を14

台購入する申請をしています。種類を変えるのは難しいと考えています。

今年度の助成金は250万円が限度であり、14台を購入。コミュニティー協議会の会議で優先順位をつけて配置したいと考えています。

5月9日(火)に第2回臨時議会が開かれ、新たな議会役員が決定したほか、4件の提出議案を全て承認・同意しました。

6月13日(火)に第3回定例会が開かれました。22件の議案が提出され、補正予算・条例改正・工事請負契約の締結・農業委員会委員の任命等全て可決・同意しました。

工事請負契約 の締結

工 事 名：(仮称)多世代ふれ愛ベース長瀬建設事業

施工箇所：埼玉県秩父郡長瀬町内 請負業者：守屋八潮建設(株)

請負金額：1億2,906万円(税込) ※5,000万円以上の請負契約は議会の議決が必要です。

主な質疑

Q重要なのは、完成後に我々の税金がどの程度使われるのか、ランニングコストがどの程度かかるのか。家をつくるときには、備品をどうするのか考えてからするが、備品の購入などは国や県からの支出金はあるのか。

A設計・施工一括発注で、今後基本設計、実施設計となりますので現段階ではわかりませんが、実施要綱でも「維持費の低減」をお願いしています。今回、配置から備品、ランニングコストまで事業者提案してもらって形になっています。基本設計を進める中でどのくらいになるか想定していきたい。備品などは仕様を定めて競争入札

等で購入することになるのではないかと思います。

Q細部の点はまだだと思うが、多世代なので利用者の見込み、日曜開館や時間帯、送迎等は決まっているのか。75%の交付金という話も出たが、交付金は50%ではないか。プロポーザル(企画提案型)入札業者が1社で問題はないのか。地震、天災時の避難場所に対応しているか。

A地方創生拠点整備交付金は50%で、あとの借り入れは半額になります。日曜開放、送迎については考えています。公募という形は指名競争入札より競争性があり、問題はないと考えています。また、地震などの避難場所としての活用を考えています。

反対討論

▼関口 雅敬…建物については、図面を見て理解できた。施設開設後に必要な経費が検討されていない今、賛成できない。

▼村田 徹也…施設設計はシンプルで機能的であるが、敷地の全体構想の明示がなく、開設後の運営経費も示されていない。

賛成討論

▼岩田 務…目的に沿ったもので、維持費のかからない設計。負担を少なく、効率的かつ町民に愛される施設にしていただければと思う。

▼田村 勉…皆さんから「公園に」という声があり署名も出した。当初分譲地だったので賛成はできなかったが、防災的な要素を持ったスペースは必要。消極的だが賛成。

お知らせします 審議した議案と議員の賛否		審議結果	井上 悟史	田村 勉	野原 隆男	岩田 務	村田 徹也	野口 健二	関口 雅敬	大島 瑠美子	新井 利朗	染野 光谷
第2回臨時会 (5月9日)												
補正予算	平成29年度一般会計補正予算(第1号)(専決処分)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の改正	税条例(専決処分)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険税条例(専決処分)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人 事	教育委員会委員の任命	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3回定例会 (6月13日)												
町長提出議案	補正予算	平成29年度一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	補正予算	平成29年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		平成29年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の改正	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	職員の育児休業等に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人 事	農業委員会委員の任命(13件)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	固定資産評価審査委員会委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	監査委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
そ の 他	工事請負契約の締結	可決	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○
	農業委員会委員に占める認定農業者等の割合を委員の少なくとも4分の1とすること	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対 -：議長は採決には加わず、賛否同数の場合のみ議長裁決として表明します



新井 利朗 (あらい としろう) 議員

「多世代ふれ愛ベース長瀬」整備事業について

Q 3月議会で、この事業はプロポーザル（企画、提案）方式で行いたいと聞いたが、その後の①提案内容及び施工業者 ②今後のタイムスケジュール ③この町有地の他の利用、活用計画を伺いたい。

A 国の地方創生拠点整備交付金を活用し、次世代を担う子供たちを育む環境と、生涯にわたり活躍するための新たな拠点として整備するものです。

①本事業の業者選定は、公募型プロポーザル方式による設計施工一括発注です。4月に手続開始の公示を

〔町長〕

多世代子育て層支援の屋内施設を整備します

行ったところ1社の応募がありました。技術提案書が提出され、選定委員会でプレゼンテーションを実施し、審査・評価後、契約予定者に決定しました。5月に仮契約し、6月議会の議決を得て、本契約します。（守屋八潮建設（株））②6月中に基本設計、その後実施設計を行い、9月着工、3月完了予定です。③現在のところ未定です。



請負は守屋八潮建設（株）。延べ床面積は約420㎡木造平屋建て



関口 雅敬 (せきぐち まさたか) 議員

貧困家庭について

Q 貧困家庭では将来の生活に不安があり、精神的にも影響が及ぶとのこと。こうした貧困を食いとめるために、当町でも貧困対策を行う必要があると思う。

あわせて、貧困家庭の年収や数など、状況を把握し、今後どのような対応を考えているのか伺う。

A 貧困家庭とは、国民の平均所得の半分です。具体的には把握していませんが、早期に見つけるよう策を講じています。貧困の問題は、国が本気で取り組まなければ解消されないと認識しています。

〔その他の質問〕 緑の村開発事業について

〔町長〕

貧困の救済対策は、国や県で検討を

教育や子育てなど、各分野で対応が必要となることから、町は国や県と連携し、総合的に支援に取り組みます。生活保護世帯は、前年より増加傾向です。



岩田 務 (いわた つとむ) 議員

人口減少対策等について

Q 町営住宅の入居状況と今後の活用について。

A 入居状況は、5月末で84戸中71戸の入居。塚越団地内の1棟を、現在の入居希望者のニーズに合うようリニューアルをして、検討していきます。

Q 根岸団地跡地の今後の活用について。

A 入居者がなくなった時点で、活用計画を考えていきます。

Q 若者移住定住促進施策の経過と効果、今後の施策について。

〔町長〕

効果が高い事業をさらに充実し実施したい

A 若者世帯への効果はある程度あったと感じています。地方創生推進交付金を活用し、移住定住体験事業を実施し、移住定住の促進を図っていきます。

Q 新たな少子化対策について。

A 今後も、若者に魅力的な定住施策、特に子育て支援策の充実を図り、2人目、3人目を生み育てられる町、「子育てするなら長瀬町」と言われるような少子化対策を進めていきます。





村田 徹也 (むらた てつや) 議員
町の将来を見越した
長期計画について

Q平成38年を目標とする第5次総合振興計画を策定したが、町民との“協働のまちづくり”を達成するために、町民にどのように周知し、目標を共有するのか。

A「はつらつ長瀬」実現の根幹をなす基本計画で100%実現を目指す主要施策を策定したものです。ホームページに掲載し、町民の皆様理解を深めていただき、協働によるまちづくりを進めていきたいと思っております。

〔町長〕

町の将来像を決定する基本計画を着実に推進する

安心安全なまちづくりについて

Q「町民が安心して快適に生活できる町」実現のためには、町主導の一斉防災訓練が必要ではないか。

A自主防災組織の確立と、全町一斉防災訓練実施に向けて内容等を検討中です。

Qスポーツの推進について。

A町民のスポーツ活動の状況を把握し、スポーツ推進計画を策定していきます。



野口 健二 (のぐち けんじ) 議員
歩道整備（町道長瀬
43号線）について

Q宝登山の参道については、車の通行量も多いが歩道が整備されているため、歩行者が安全に通行できる。しかし、その先の参道から秩父鉄道の駐車場までの町道長瀬43号線は、急に歩道がなくなり、大変危険な状態である。そこで、町の道路計画もあると思うが、町道長瀬43号線の歩道整備について伺う。

A町道長瀬43号線の歩道整備は、現地調査を行っていますが、現道の道路敷地が秩父鉄道の所有地であり、秩父鉄道との協議が必要なこと、起点側の縦断勾配が

〔建設課長〕

歩道の整備方法を
検討していきたい

急なため、歩道整備を行った場合、階段ができてしまう可能性があります。シーズンとなれば歩行者が多く、車両の通行も頻繁で危険な道路であることは認識しています。観光客や通行する人の安全安心を確保できるよう、道路の線形、幅員構成、歩道の整備方法を考慮し検討したいと考えます。

また、地権者である秩父鉄道とも協議を進めていきたいと思っております。



井上 悟史 (いのうえ さとし) 議員
観光トイレを計画的に増
設していく考えはあるか

Q岩田観光トイレや長瀬アルプス観光トイレなどが新設されて好評。今後も計画的に増設することが必要と考えるが、トイレ整備に関する計画策定や計画に基づいた施設整備を進めていく考えがあるか伺いたい。

具体的には、北桜通りは公衆トイレがない。この沿線は、町内有数の観光スポットであり、小学校の通学路にもなっていることから、トイレ整備が必要と思うが、新設する考えがあるか伺う。

A現在、町内17カ所に観光トイレが設置されていま

〔町長〕

既存の観光トイレの
施設整備が必須の課題

す。今年度は新設する予定はありません。観光トイレの中には古いものもあるため、既存の施設整備も課題となっており、厳しい財政状況の当町では撤去も検討していく必要があります。

今後の整備では「第5次長瀬町総合振興計画」や「長瀬町公共施設等総合管理計画」に基づき、適切な維持管理に努め、利用状況等を考慮し、今後の施設のあり方について検討したいと考えています。また、北桜通りのトイレ整備も同様の考え方で進めていきます。



野原 隆男 (のはら たかお) 議員

矢那瀬地区小さな拠点づくりの進捗状況とスケジュールは

〔町長〕

候補地を調査検討し、地権者と交渉予定

Q 「矢那瀬地区小さな拠点づくり」の構想策定会議等を実施してきた。限界集落回避の起爆剤として地区住民は期待している。現時点での進捗状況や今後のスケジュールについて伺いたい。

A 会議やワークショップ等により、問題点、必要機能等が提案され、構想がまとまりました。今年度は候補地を資料に基づいて検討し、関係地権者へ交渉を行う予定となっています。その後は住民参加のもと、管理・運営や整備内容等の会議を開催し、今後の管理、運営

及び整備内容等を決定したいと考えます。

Q 地元住民のマンパワーでは限界があるので、知識人等の協力を要望する。私案で北村西望ミュージアム(高德寺の不動明王、元秩父蝸牛の会員の作品)を核とした商業施設、災害備蓄倉庫、秩父地域へ来訪するお客様を取り組んだ拠点構想はどうか。

A ご意見を重く受けとめさせていただきます。



田村 勉 (たむら つとむ) 議員

入学準備金準要保護世帯含め就学前支給を

〔教育長〕

実施の方向で9月議会に予算計上し対応します

Q 要保護世帯の就学援助のうち、新入学児童生徒学用品等の国の補助単価が、現実の単価にあわせ2倍に引き上げられた。また、入学前に支給している自治体も増えている。

長瀬町において、この制度を準要保護世帯にも適用するようできないか、検討する考えはあるか。

A 国の要綱の改正に従い、新入学児童生徒の学用品の補助単価をほぼ2倍に引き上げ、準要保護世帯にもこれを適用します。

また入学前支給も、制度の周知期間を含め、入学前の3月中には支給できるよう準備を進めています。予算は今年度の新入学児童生徒も対象になるため、9月議会に補正予算を計上する予定です。



〔その他の質問〕 県へ移行後の国民健康保険税について／高齢者祝い金について

大島 瑠美子 (おおしま るみこ) 議員

郷土資料館の運営について

〔教育長〕

燻煙を実施する方向で検討していきます

Q 長瀬町では、国指定重要文化財に「旧新井家住宅」「野上下郷石塔婆」「十鈴鏡」が指定され、ほかの市町村に誇れるものとする。特に「旧新井家住宅」は観光的に立地条件もよく、末永く保存をしていく必要がある。そこで保存の方策の1つとして、1か月に1度くらいの頻度で煙でいぶすことはできないか。また郷土資料館は、現在、長瀬町を中心とした民俗資料や秩父銘仙などを陳列しているが、展示方法を変えるなどして入館者を増やそうとする考えがあるか。

A 国指定重要文化財である「旧新井家住宅」の内部を燻煙することを、県の担当課に問い合わせたところ、火災予防等安全面に留意して行えば、囲炉裏で薪等を燃やすことは問題ないとの意見をいただきました。

今後は、文化財保護審議会委員にも相談しながら、燻煙を実施する方向で検討していきたいと思っております。



旧新井家住宅

〔その他の質問〕 子供たちのいじめ対策について／公民館業務について

長瀬町議会だより No.2

平成29年6月定例会／8月1日発行

発行：埼玉県長瀬町議会

編集：長瀬町議会だより編集委員会

〔議会だより編集委員会〕

委員長：染野 光谷

副委員長：岩田 務

田村 勉

編集後記 議会だよりNo.1発行後、町民の方から「お便り」をいただきました。議員の活動がよくわかるなどの期待や、右とじへの要望の記述がありました。皆さんからのご意見ご要望が議会だよりをより身近なものにすると考えます。今後とも皆さんからの「便り」を「頼り」にしています。 井上 悟史